



京都大学 LINEこころの相談室

LINE を用いた心理相談窓口を無料開設



参加企業さまを募集しています！



※2020年6月末日まで

本事業は LINE を用いた心理相談を期間限定で無料で実施するものです。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、さまざまな不安やストレスが広がってきています。他方で感染を避けるために直接会って相談することはむずかしくなっています。こうした状況に鑑み、従業員とそのご家族の方にご利用いただける LINE 相談窓口を開設します。専門的なこころのケアサービスを、従業員のみならず、こころの健康維持向上に役立てていただけると幸いです。

相談を利用できる方：対象企業に在籍する従業員とそのご家族

お手持ちの端末から LINE で相談アカウントにアクセスするだけなので簡単です

相談内容：基本的にどのようなことでもご相談可能です

体調のこと、仕事のこと、家族・友人関係、子育て・介護のこと、自分について etc.

料金：6月末日まで無料でご利用いただけます

開室日：週 2-3 回程度（ご参加決定後お知らせします）

1 回の対応時間はお一人 1 時間程度が目安です

相談スタッフ：臨床経験の豊富な臨床心理士・公認心理師

* スタッフの中には京都大学大学院教育学研究科の大学院生が含まれます。大学院生は実習として臨床実践を行っており、臨床心理学の専門的知識を身につけており、臨床心理士も含まれます。SNS（LINE）カウンセリング事業の立ち上げに関わってきた専門家や、臨床経験 30 年以上となるベテランの専門家が、監督指導を行う専門性の高い窓口です。

参加申込：kokoro_line@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

まずはメールでのご連絡をお願いいたします。お問い合わせもお気軽にどうぞ。





京都大学 LINE こころの相談室 相談事業の概要

メンタルケアの必要性が高まる中、**LINE 相談という新しい相談体系を構築することが急務**となっています。京都大学の研究チームでは、このような社会的ニーズに鑑み、SNS カウンセリングの技法と理論的基盤、適切なシステムの構築のための研究を行ってきました。本事業はその一環として、**京都大学の専門家チームによる相談窓口を開設**し、企業従業員とそのご家族を対象にした LINE 相談事業を実施するものです。LINE 相談による従業員のメンタルケアは、**心理的問題を抱える従業員のセーフティネットとしての役割**を果たすことに加え、**企業側のリスクマネジメント**にもつながります。さらに、本事業は従業員のご家族も対象としているため、**子育て支援などワークライフバランスの改善**にも貢献し得るものです。

特に新型コロナウイルスの感染拡大に伴って不安が高まっている今、我々のチームが長年にわたって培ってきた臨床研究実績を、地域の皆様に役立てていただくことも大学の重要な機能のひとつであると考え、6月末日まで無料でサービスを提供させていただきます。

従業員個人の相談内容は、守秘義務に則り京都大学研究チームの責任において守られます。本事業は研究プロジェクトでもあるため、相談データを研究目的のために使用・発表する場合がございます。その場合には、データは研究目的にのみ使用し、個人が特定できる形での使用は一切行いません。事業開始前には、秘密保持契約を御社と京都大学こころの未来研究センター長間で締結いたします。また、**事業全体の実施状況（対象者に対する相談件数など）については、ご参加企業様にフィードバック**いたします。日々の企業活動や生活が大きく変わりつつある昨今の状況での、LINE 相談を含めたこころのケアのニーズの把握等にご活用いただくことが可能です。ご参加をお待ち申し上げます。



研究代表者

京都大学こころの未来研究センター

河合俊雄（センター長・教授）・畑中千紘（特定講師）・鈴木優佳（特定助教）



※ウエダ本社様を通じてお問い合わせいただくことも可能です



働く環境の総合商社
株式会社ウエダ本社

Tel: 075-341-4111 Fax: 075-341-5738

